

参加費
無料

令和6年度 九州農政局

農村RMO推進フォーラム

テーマ：地域づくりのプロセスと伴走支援
～事例をもとに学びあい～

開催内容

農村RMOの形成には、地域に応じた多様な成り立ち・過程があり、その課題も様々です。本フォーラムでは、地域づくりのプロセスとその過程におけるサポート（伴走支援）をテーマに、第1部では、基調講演、先進モデル地区事例を基にしたディスカッション、第2部では、フェーズごとの「地域づくりの困った」について参加者の意見交換により、学びあい、解決を目指します。名刺交換会では、会場参加者のみなさんの地域づくりネットワークをつなぎます。本フォーラムが、都道府県、市町村、農村RMOの形成に取り組む関係者、興味をお持ちの一般の方々に、一步を踏み出す有益な情報となれば幸いです。

開催日時

令和6年11月29日(金)

開場 10:00 開会 10:30

参加費 無料

定員 会場参加 先着100名
オンライン参加 先着500名
第2部は会場参加者限定となります。

開催場所 熊本商工会議所6階大会議室
(熊本市中央区横紺屋町10)

開催方式 会場での対面及びオンライン
(ZoomWebiner)同時開催
※Zoom視聴できない方用にYoutubeライブ
配信します。

参加対象 農村RMOモデル形成支援実施地区、
都道府県、市町村、農村RMOの形成
推進に取り組む関係者（JA、土地改
良区、社会福祉協議会、公民館関係者
など）、農村RMOに興味のある方

プログラム

第1部 基調講演・事例発表 <対面・WEB開催>

10:30	開会	九州農政局
10:35	ガイダンス	大分大学経済学部 准教授 山浦 陽一氏
10:55 ～ 11:55	基調講演	「伴走支援における 共創・創発メソッド」 コミュニティサポートかごしま 代表 小野 優氏

昼食休憩(12:00～13:00)

※申込時に昼食弁当の注文が可能です

13:00 ～ 14:05	ガイダンス・ 事例発表	菊鹿さきもり隊 (熊本県山鹿市) 北山校区コミュニティ協議会 (鹿児島県始良市)
14:15 ～ 15:15	パネルディス カッション	<コーディネーター> 山浦 陽一氏 <パネラー> 小野 優氏【コミュニティサポートかごしま】 村上 貴志氏【U-BitoJAPAN株式会社】 寺脇 孝子氏【鹿児島県農業・農村振興協会】 田河 正行氏【菊鹿さきもり隊】 山元 英美氏【北山校区コミュニティ協議会】
15:15 ～ 15:45	中間支援者の 紹介	上野 諒氏 (合同会社ミスマス) 古賀 桃子氏 (特定非営利活動法人ふくおかNPOセンター)

第2部 意見交換会 <会場参加者のみ(対面)>

15:55 ～ 17:20	3つのフェーズごとに意見交換を実施 ・第1会場(設立準備期) ・第2会場(組織設立期) ・第3会場(持続発展期)	ファシリテーター陣 上野 諒氏 古賀桃子氏 山浦陽一氏 寺脇孝子氏 小野 優氏 村上貴志氏
17:20	閉会	
閉会后	名刺交換会(18:00まで)	

※登壇者の詳細やお申込み方法は裏面をご覧ください

締め切り

11月8日(金) 17:00

※オンライン参加は11月28日(木)まで申込みが可能です



コーディネーター



大分大学経済学部 准教授

山浦 陽一 氏

1979年東京都生まれ。東京大学大学院農学生命科学研究科博士課程修了。博士(農学)。
公益財団法人日本農業研究所研究員を経て2009年より現職。一般社団法人コミュニティサポートおおい理事。

基調講演



コミュニティサポートかごしま 代表

小野 優 氏

1978年鹿児島県生まれ。指宿市集落支援員、鹿児島県職員を経て、鹿児島県内外において地域の課題解決に向けた話し合い活動の支援やアドバイス、RMO設立のための支援等に従事。コミュニティサポートかごしま代表。

事例発表

菊鹿さきもり隊(熊本県山鹿市)

隊長 田河 正行 氏

平成7年に地域おこしの一環として菊鹿町の各地区から選出された担い手と商工会や役所が一体となって「菊鹿さきもり隊」を結成。自然に恵まれた菊鹿町の良さを知ってもらい、魅力あるイベントを通して知名度の向上と交流人口を増やし、地域に活力を与える活動を行っている。

北山校区コミュニティ協議会(鹿児島県始良市)

会長 山元 英美 氏

耕作放棄地・遊休農地の有効活用により、地域資源の新たな活用方法を見いだす。また、地域内外の人材活用や、高齢者が活躍できる体制を整えることで、地域の活性化と小学校の維持存続の活動中。

中間支援者

U-BitoJAPAN株式会社

代表取締役 村上 貴志 氏

(一社)くまもと地域おこし協力隊ネットワーク理事兼事務局長
熊本県菊池市地域おこし協力隊任期終了後、法人設立。IT×地方創生で地域プロデュース事業をメインとして、昨年度からは熊本県で農村RMO伴走支援事業者として活動中。

合同会社ミミスマス(宮崎県椎葉村)

代表 上野 諒 氏

政府系金融機関で法人融資業務に従事後、2017年に地域おこし協力隊として椎葉村へ移住。任期中に村33年ぶりとなる企業立地等、複数の官民連携プロジェクトに携わる。協力隊卒業後、中山間地域に特化した伴走型コンサルティング会社、合同会社ミミスマスを設立。

公益社団法人 鹿児島県農業・農村振興協会

むらづくりプランナー 寺脇 孝子 氏

令和3年度まで鹿児島県職員として勤務。生活改良普及員として入庁後、普及指導員として主に地域振興を担当。令和4年8月から(公社)鹿児島県農業・農村振興協会でもらづくりプランナーとして、農村RMOモデル地区の伴走支援を行っている。

特定非営利活動法人ふくおかNPOセンター(福岡市)

代表 古賀 桃子 氏

1975年福岡市生まれ。まちづくりNPOを経て2002年に現組織を設立。[草の根から、社会を描く。]を合言葉に、企業・行政・公民館・社会福祉協議会・児童館等の橋渡しや伴走支援を通じた、地域づくり・社会づくりの黒子に注力。2024年4月から北九州市立大学大学院マネジメント研究科教授に就任。

意見交換会

会場参加者のみ(対面)

会場アクセス

第2部では、3つのテーマのいずれかの会場で、意見交換会に参加いただけます。参加申込みの際に、「設立準備」、「組織設立」、「持続発展」から希望するテーマを第2希望まで選択してください。



<路面電車>
熊本駅から健軍町行き(A系統):熊本駅前電停
~河原町電停 所要時間約5分
河原町電停から徒歩約1分
<路線バス>
商工会議所前バス停から徒歩約1分

会場テーマ

意見交換内容

想定参加者

①設立準備期

地域づくりに取り組む推進体制整備、地域づくり機運の醸成段階

行政内の関係部局、関係機関の中での合意形成、推進体制の整備、地域住民とのつながり、きっかけづくり等について意見交換

行政関係者(県、市町村)

②組織設立期

農村RMO設立に向けた体制づくり、組織を構成してビジョンを作成する段階

地域の点検・課題把握、関係者との意思疎通、組織の構成、人材確保、農村RMOの設立やビジョンの作成・共有等について意見交換

地域づくり実践者
行政関係者

③持続発展期

農村RMOの持続的な活動に向けて、活動の運営、事業の展開に発展していく段階

地域に応じた、持続的な運営の仕組みの構築、各種事業の実施、行政との協働の実現等について意見交換

地域づくり実践者
行政関係者

主催 九州農政局 株式会社JTB

お問合せ先 農村RMO推進フォーラム事務局(株式会社JTB内) 担当:渡辺、門田見、竹内

03-6628-4790

nouson-rmo@jtb.com